



2020年11月13日

各 位

会 社 名 株式会社テラプローブ  
代 表 者 代表執行役社長 横山 毅  
(コード番号：6627 東証マザーズ)  
問合せ先 執行役CFO 地主 尚和  
(TEL 045-476-5711)

## 連結子会社の事業の終了及び特別損失（減損損失）の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の100%子会社である株式会社テラプローブ会津（以下「TPA」といいます。）について、2021年12月末を目途に事業を終了することを決定し、その決定に伴い、特別損失（減損損失）を計上することとなりましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 事業終了の理由

TPAは、2015年10月に会津富士通セミコンダクター株式会社と当社との合弁（当社出資比率35%）として設立され、2017年2月に当社出資比率を100%に変更し、当社の連結子会社となりました。

設立当初から、主として車載向けLogic製品のウエハテスト受託を行ってまいりましたが、顧客の生産体制の変化による受託量の減少に加え、新型コロナウイルス感染症や米中貿易摩擦により車載向け半導体製品の需要が悪影響を受け、新規顧客の獲得が容易でない環境の下で、既存顧客からの受託量も今後更に大きく減少する見込みであり、また、更なる経営の効率化や追加投資による改善余地が限定的であることなども踏まえ、2021年12月末を目途に同社の事業を終了することを決定いたしました。

なお、現在、TPAで受託している半導体ウエハテストにつきましては、当社九州事業所に移管する予定です。それに伴い、TPA従業員の当社への転籍及び必要な設備の移管を実施いたします。具体的な時期等につきましては、顧客との調整等を経て決定いたします。

事業終了後のTPAの解散・清算につきましては、決定次第お知らせいたします。

#### 2. 当該子会社（TPA）の概要

- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| (1) 名称        | 株式会社テラプローブ会津       |
| (2) 所在地       | 福島県会津若松市門田町工業団地4番地 |
| (3) 代表者       | 代表取締役社長 原田 啓明      |
| (4) 事業内容      | 半導体ウエハテスト受託        |
| (5) 設立年月日     | 2015年10月15日        |
| (6) 資本の額      | 45百万円              |
| (7) 大株主及び持株比率 | 株式会社テラプローブ（100%）   |

#### 3. 事業終了予定日

2021年12月末（予定）

#### 4. 特別損失の計上

事業終了の決定に伴い、2020年12月期第3四半期において、事業終了時に使用を停止する建物付属設備等の減損損失256百万円を、特別損失として計上しております。

また、当第4四半期においても、事業終了に伴い発生が見込まれる構造改革関連費用等を、特別損失として約130百万円計上する見込みです。

#### 5. 今後の見通し

当期の業績に与える影響につきましては、本日公表の「2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の「1(1)経営成績に関する説明」及び「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載のとおりです。

来期(2021年12月期)の業績に与える影響につきましては、今後、四半期ごとに開示している業績予想に可能な限り織り込む予定です。

また、別途開示が必要となった際には、都度、速やかに公表いたします。

(参考) 当期連結業績予想(2020年11月13日公表分)及び前期連結実績

(単位:百万円)

	売上高	営業損益	経常損益	親会社株主に帰属する当期純損益
当連結会計年度業績予想 (2020年12月期)	18,240	420	160	△40
前連結会計年度実績 (2019年12月期)	16,908	△110	△393	△243

以 上